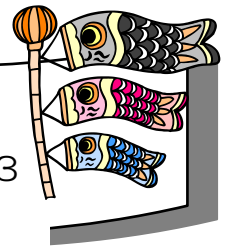


くめなん

令和3年5月19日
久米南中学校便りNO.3
校長 下山 洋



緊急事態宣言発令へ 5月31日(月)まで

今年は、例年より早い梅雨入りです。久米南中学校の校舎周辺の木々も雨の雫をたらしめている今日この頃です。

さて、現在、岡山県内では新型コロナウイルス感染者が急拡大しており、先般、国から緊急事態宣言が出されたところです。それに伴い、久米南町からの指示で今月いっぱいには部活動の練習も中止となりました。今後の教育活動も様々な制限を受けることが予想されますが、このような時だからこそ知恵を出し合って乗り切って行きましょう。本当に残念なことです。今はこのコロナを封じ込めるために大事な時です。自分の命を守るため、またあなたの大切な人の命を守るために手洗い、手指の消毒、不要不急の外出は控える等、自分たちでできる行動をとるよう心掛けていきましょう。

保護者の皆様方にもご理解、ご協力いただきますようお願いいたします。

苫田・久米支部総合体育大会開催！

5月14日(金)に苫田郡、久米郡内の各会場で令和3年度苫田・久米支部総合体育大会が開催されました。会場によっては無観客での開催など、新型コロナウイルス感染症対策をしながらの開催でした。本校からも野球部、ソフトテニス部(男女)、剣道部が大会に参加し日頃の練習の成果を発揮してくれました。その結果、ソフトテニス部女子団体戦準優勝、同じくソフトテニス男子個人戦第3位(前田陽向・綾部新峰ペア)という成績を収めました。



おめでとうございます。

今だから思うこと「今を一生懸命に」



この話は、かつて私が柔道を指導していた生徒の話です。彼は現在、大学を卒業して社会人として頑張っています。彼が大学3年生の時団体戦・個人戦でインカレ(大学生の全国大会)の出場権を獲得しました。しかし、団体戦の2週間前に後輩との練習中に肩を負傷して、団体戦では万全であれば勝てただろう相手に一本負け、個人戦では大会前に教育実習があり、十分な練習ができず、全日本クラスの相手にポイントを先取しながらも延長戦で惜敗。ベスト8入りも可能ただけに本人にも悔いが残ったようです。大学の関係者や周囲からも4年生での活躍が期待されていたようですが、本人も、「来年がある。来年こそは。」と思ったのですが、去年は新型コロナウイルス感染症のために全ての大会が中止となりました。彼にとっての大学での柔道は十分に自分の力を出し切ることなく終わってしまいました。コロナ禍で先が見えないのが「今」です。今持っている力は「今、この時」に出し切ってこそ意味があると思います。

今年予定されている大会や演奏会が予定通り開催されるかどうかは未定です。だから「次があるから」とか「来年がある」からではなく、「今」に一生懸命になりましょう。